

財務比率の推移(2012年度から2016年度まで)

法人全体

貸借対照表関係比率

比率	算式	評価	目的	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	全国平均	平均比
固定比率	固定資産	▼	長期資金で固定資産は賄われているか	87.0	87.0	87.5	89.2	88.0	94.0	○
	自己資金									
固定長期適合率	固定資産	▼	長期資金で固定資産は賄われているか	81.7	81.8	82.6	85.0	84.2	83.0	×
	自己資金+固定負債									
流動比率	流動資産	△	負債に備える資金の蓄積	837.7	811.0	750.8	572.2	648.0	242.1	○
	流動負債									
総負債比率	固定負債+流動負債	▼	負債の割合	8.4	8.3	8.1	7.6	7.0	21.1	○
	総資産									
負債比率	総負債	▼	負債の割合	9.2	9.0	8.8	8.2	7.5	26.7	○
	自己資金									
積立率	運用資産	△		—	—	—	55.1	59.4	—	×
	要積立額									
基本金比率	基本金	△	自己資金の充実度	98.0	98.3	98.6	98.8	98.8	96.9	○
	基本金要組入額									

法人全体

消費収支計算書関係比率

事業活動収支比率

比率	算式	評価	目的	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度	2016年度	全国平均	平均比
経常収支差額比率	経常収支差額	△	支出構成は適切か	—	—	—	-9.8	-0.9	—	×
	経常収入									
人件費比率	人件費	▼	支出構成は適切か	75.4	68.6	71.0	66.2	51.9	54.9	○
	帰属収入									
教育研究経費比率	教育研究経費	△	支出構成は適切か	25.5	27.1	27.9	26.5	30.4	34.9	×
	帰属収入									
管理経費比率	管理経費	▼	支出構成は適切か	12.8	13.4	15.0	16.8	19.2	8.0	×
	帰属収入									
学生生徒等納付金比率	学生生徒納付金	～	収入構成はどうか	68.4	64.6	65.1	60.8	72.6	72.6	○
	帰属収入									
寄付金比率	寄付金	△	収入構成はどうか	2.0	2.5	1.1	0.7	1.1	0.7	○
	帰属収入									
補助金比率	補助金	△	収入構成はどうか	21.2	26.1	22.6	21.1	22.5	17.7	○
	帰属収入									
教育活動収支差額比率	教育活動収支差額	△	収入構成はどうか	-14.4	-9.5	-16.0	-9.8	-1.1	0.4	×
	教育活動収入									

大学

人件費比率	人件費	▼	支出構成は適切か	68.9	62.5	61.2	53.6	44.5	54.9	○
	帰属収入									
経常収支差額比率	経常収支差額	△	支出構成は適切か	-7.1	-0.9	-0.5	7.0	8.2	0.8	○
	経常収入									
教育活動収支差額比率	教育活動収支差額	△	収入構成はどうか	—	—	7.9	7.1	9.0	—	—
	教育活動収入									

※総資金=総資産=負債+基本金+消費収支差額 △高い値が良い

※自己資金=基本金+消費収支差額 ▼低い値が良い

※運用資産=その他の固定資産+流動資産 ～どちらともいえない

※外部負債=総負債-(退職給与引当金+前受金)

※平均は日本私立学校振興共済事業団「平成26年度今日の私学財政」による定員規模1,000人～2,000人規模の全国平均値である(対象法人90法人)

※平均比は全国平均と比較して、本学が特に優れているものに○ 特に劣っているものに×を表示している。